令和7年度 大阪モノレール「日本酒列車」富山県 PR 業務委託に係る 公募型プロポーザル 審査基準

区分	評価項目	配点		
提案内容	【事業全体】本業務の目的を十分に達成できる内容となっているか。提案された企画・事業の実施により見込まれる成果が、本業務の目的に沿ったものであるか。実施計画が具体的かつ実現可能な内容となっているか。	20		
	【日本酒列車・観光 PR イベント等】 ・ 日本酒列車および観光 PR イベントにおける企画内容が、富山県の魅力を効果的に発信できる内容となっているか。 ・ 関西圏のターゲットに対して、富山県の日本酒、特産品、観光地などの魅力を的確に表現・訴求できているか。 ・ 「HOKURIKU+」との連動企画や相互送客の内容が効果的なものとなっているか。	20		
	【広報・情報発信】 ・ メディア・SNS 等を通じた情報発信手法が的確かつ効果的な内容となっているか。 ・ 「HOKURIKU+」公式 SNS や HP を活用した効果的な発信計画となっているか。			
	【アンケートの実施と効果測定】アンケートの実施や集計・分析方法が的確かつ効果的な内容となっているか。得られた結果を分析・報告し、次年度以降に活かせる仕組みとなっているか。	10		
業務実績実施体制	業務遂行に必要な知見、ノウハウを有した組織、人員体制を確保しているか。同種・類似事業の実績があり、本業務を確実に実施できると見込まれる事業者であるか。			
見積価格	設定した金額の範囲内であり、かつ他提案者と比較して低額であるか。提案内容に対する見積価格、経費配分は適切か。			
その他	• その他、独自性や付加価値のある提案がなされているか。	5		
	合 計	100		